

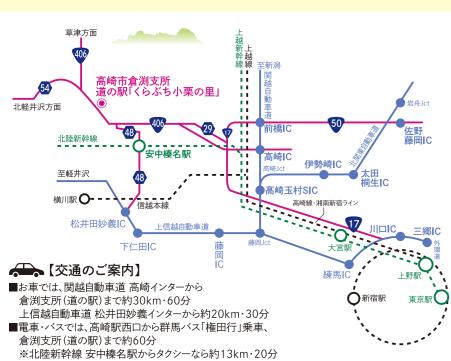
倉渕地域文化財の概要

倉渕町は群馬県高崎市の西部に位置し、東は榛名山系の李が岳、北西から西にかけては、浅間隠 山、鼻曲山、角落山などが連なり、鳥川が中央部を流れ、両岸に耕地と集落が散在する山間地域です。 鳥川の源流地域は、自然が豊かでヒカリゴケやウサギコウモリの生息洞穴をはじめ、地質学や動植物学 の面でも貴重な地域となっています

長井石器時代住居跡をはじめ水沼遺跡、三ノ倉落合遺跡は、縄文・弥生時代の貴重な遺跡です。 中世には、榛名信仰と関係のある寺院や神社が参詣道で結ばれていました。熊谷次郎直実の愛馬 「権田栗毛」伝説の地でもあります。戦国時代は、上杉、武田、北条の勢力争いで支配地が変わり、要 害地となり砦や城跡が多くあります

近世に入り、中山道の脇住環として、信州の物資輸送の重要なルートでした。道しるべが当時をしの ばせています。また、民俗文化財も豊富です。路傍の石仏は多くの人々に親しまれ、なかでも道祖神の多 い地域として有名です

東京市史編纂に尽力した塚越芳太郎や心学者塚越桃翁など郷土に光をかかげた人々もいます。 幕末開明の人小栗上野介忠順終焉の地や東善寺には墓や関係資料があります。



【高崎市倉渕支所】 〒370-3492 群馬県高崎市倉渕町三ノ倉303 TEL.027-378-3111 FAX.027-378-4024

http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121300049/ Eメール: kurabuchi-chiiki@city.takasaki.lg.jp



◆◆◆ 倉渕地域文化財一覧 ◆◆◆

## 別 名 株 指定年月日 位置								
□ 国登録 有形文化財		番号	区分	種 別	名 称	指定年月日	位置	
現指定 史跡		1	国登録	有形文化財	三沢川砂防堰堤	平成18年8月3日	B-9	
### ### ### #### ####################		2	国登録	有形文化財	烏川上流砂防堰堤	平成18年8月3日	詳細2	
5		3	県指定	史跡	小栗上野介忠順の墓	昭和28年8月25日	詳細①	
6 市指定 重要文化財 川浦山御用木御伐出絵図 平成2年4月1日		4	県指定	史跡	倉渕村長井石器時代住居跡	昭和28年8月25日	B-9	
# 市指定 史跡		5	県指定	天然記念物	笹塒山のヒカリゴケ及びウサギコウモリ生息洞穴	昭和59年7月3日		
8 市指定 史跡 石上のしん寺跡 昭和57年4月1日		6	市指定	重要文化財	川浦山御用木御伐出絵図	平成2年4月1日		
9 市指定 史跡 伝説・権田栗毛終焉の地 昭和57年4月1日 F-12 10 市指定 史跡 箕輪城主夫人藤鶴姫の墓 昭和57年4月1日 G-13 12 市指定 史跡 小栗上野介忠順終焉の地 昭和57年4月1日 E-11 13 市指定 史跡 地蔵峠道・元禄の道しるべ 昭和57年4月1日 E-11 14 市指定 史跡 小沼弥生時代住居跡 昭和57年4月1日 E-10 15 市指定 史跡 小学者塚越株翁の墓 昭和57年4月1日 詳細● 16 市指定 史跡 大明神山の古城跡 昭和57年4月1日 詳細● 17 市指定 史跡 短和57年4月1日 詳細● 18 市指定 史跡 短和57年4月1日 詳細● 19 市指定 史跡 短和57年4月1日 財細● 20 市指定 史跡 短和57年4月1日 昭和57年4月1日 日本 市指定 史跡 昭和57年4月1日 昭和57年4月1日 評細● 21 市指定 史跡 昭和57年4月1日 詳細● 22 市指定 史跡 原和57年4月1日 詳細● 23 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 昭和57年4月1日 詳細● 24 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 平成17年12月22日 野田● 25 市指定 天然記念物 椿名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細● 26 市指定 天然記念物 椿名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細● 27 市指定 天然記念物 持衛神心大力エデ 昭和57年4月1日 詳細● 28 市指定 天然記念物 日岩水小学校校庭のユリノキ 平成17年7月27日 平成17年7月27日 平成17年7月27日 中 市指定 天然記念物 日岩水小学校校庭のユリノキ 平成17年7月27日 中 市指定 西東有形民俗文化財 落合の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 素合の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 東子の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 環本の道祖神 平成3年1月18日 P-9 36 市指定 重要有形民俗文化財 規律社の百良申 平成3年1月18日 P-9 37 市指定 重要和形民俗文化財 規律中の道祖神 平成3年1月18日 P-9 38 市指定 重要有形民俗文化財 規律社の百良申 平成3年1月18日 P-9		7	市指定	史跡	榛名山座主の森	昭和57年4月1日	F-12	
10 市指定 史跡 箕輪城主夫人藤鶴姫の墓 昭和57年4月1日 E-11 11 市指定 史跡 小栗上野介忠順終焉の地 昭和57年4月1日 E-11 13 市指定 史跡 地蔵峠道・元禄の道しるべ 昭和57年4月1日 E-10 14 市指定 史跡 小変者塚越桃翁の墓 昭和57年4月1日 E-10 15 市指定 史跡 小学者塚越桃翁の墓 昭和57年4月1日 E-10 16 市指定 史跡 大明神山の岩跡 昭和57年4月1日 詳細● 17 市指定 史跡 大明神山の岩跡 昭和57年4月1日 詳細● 18 市指定 史跡 無数城跡 昭和57年4月1日 評細● 20 市指定 史跡 親音山小栗邸跡 昭和57年4月1日 詳細● 21 市指定 史跡 幕府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細● 22 市指定 史跡 高芝学校跡 昭和57年4月1日 詳細● 23 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 平成17年12月22日 平成17年12月22日 中成17年12月22日 中成17年12月22日 中成17年12月22日 日指北の大ノエデ 田和57年4月1日 詳細● 26 市指定 天然記念物 持名神社の大ノエデ 昭和57年4月1日 詳細● 27 市指定 天然記念物 大明神山のブナ林 平成17年7月27日 戸番名神社の大クコリノキ 平成17年7月27日 ア成17年7月27日 日出光小学校校庭のユリノキ 下瀬17年7月27日 ア成17年7月27日 日出光小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日出光小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日出光小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日日光小小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日日光小小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日日光小学校校庭のユリノキ 東成17年7月27日 日日光小小学校校庭のユリノキ 平成17年7月27日 日間光小小学校校庭のユリノキ 東京17年7月27日 日日光小学校校庭のユリノキ 平成18年4月1日 日十日 東京17年1月1日 日十日 東京17年1月1日 日十日 東京17年1月1日 日十日 東京17年1月1日 日十日 東京17年1月1日 日十日 東京17年1月1日 日中 東京17年1月1日 日本 東京17年1月1日 日本 中東京17年1月1日 日本 中東京17年1月 日本 日本 中東京17年1月1日 日本 日本 日本 中東京17年1日 日本 中東京17年1日 日本 日本 日本 中東京17年11日 日本 中東京17		8	市指定	史跡	石上のしん寺跡	昭和57年4月1日		
11		9	市指定	史跡	伝説・権田栗毛終焉の地	昭和57年4月1日	F-12	
12 市指定 史跡 小栗上野介忠順終焉の地 昭和57年4月1日 田和57年4月1日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		10	市指定	史跡	箕輪城主夫人藤鶴姫の墓	昭和57年4月1日	E-11	
13 市指定 史跡 地蔵峠道・元禄の道しるべ 昭和57年4月1日 14 市指定 史跡 水沼弥生時代住居跡 昭和57年4月1日 15 市指定 史跡 小学者塚越桃翁の墓 昭和57年4月1日 16 市指定 史跡 大明神山の岩跡 昭和57年4月1日 17 市指定 史跡 海掛城跡 昭和57年4月1日 18 市指定 史跡 海掛城跡 昭和57年4月1日 19 市指定 史跡 極田城跡 昭和57年4月1日 19 市指定 史跡 幕府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細 22 市指定 史跡 幕府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細 23 市指定 史跡 高芝学校跡 昭和57年4月1日 詳細 24 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母太明神 平成17年12月22日 25 市指定 史跡 (伝)権田栗毛岩中と宿観音 平成17年12月22日 26 市指定 天然記念物 持名神社の大イチョウ・大ケヤキ 海和57年4月1日 詳細 27 市指定 天然記念物 持名神社の大カエデ お指定 天然記念物 大明神山のブナ林 平成17年7月27日 評細 10 平成17年7月27日 中前指定 天然記念物 方指定 大明神山のブナ林 平成17年7月27日 中元17年7月27日 中元17年7月18日 日 18-9 年初3年1月18日 日 19-9 年前2年 東京18年1月18日 中元3年1月18日 中元3年1月1日 中元		11	市指定	史跡	僧戒定の供養塔	昭和57年4月1日	G-13	
14		12	市指定	史跡	小栗上野介忠順終焉の地	昭和57年4月1日	E-11	
15 市指定 史跡		13	市指定	史跡	地蔵峠道・元禄の道しるべ	昭和57年4月1日		
大明神山の岩跡 田和57年4月1日 詳細●		14	市指定	史跡	水沼弥生時代住居跡	昭和57年4月1日	E-10	
17 市指定 史跡 天狗山の古城跡 昭和57年4月1日 18 市指定 史跡 権田城跡 昭和57年4月1日 昭和57年4月1日 20 市指定 史跡 権田城跡 昭和57年4月1日 昭和57年4月1日 21 市指定 史跡 議府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細 22 市指定 史跡 幕府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細 23 市指定 史跡 高芝学校跡 昭和57年4月1日 詳細 24 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 平成17年12月22日 25 市指定 史跡 (伝)権田栗毛岩下岩窟観音 平成17年12月22日 26 市指定 天然記念物 持名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細 27 市指定 天然記念物 持名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細 28 市指定 天然記念物 持名神社の大カエデ 昭和57年4月1日 詳細 29 市指定 天然記念物 戸春名神社の大り 平成17年7月27日 詳細 10 日岩水小学校校庭のユリノキ 正要有形民俗文化財 落合の道祖神 昭和57年4月1日 日岩 17 市指定 重要有形民俗文化財 「大明神山のブナ林 中成17年7月27日 日岩 17 市指定 重要有形民俗文化財 「大明神山のブナ林 中成17年7月27日 日岩 18 日岩水小学校校庭のユリノキ 「大明神山のブナ林 中成17年7月27日 日岩 18 日岩水小学校校庭のユリノキ 「大明神山のブナ林 中成17年7月27日 日岩 18 日岩水小学校校庭のユリノキ 「大明神山のブナ林 中成17年7月27日 日岩 17年12月22日 「大野神山の道祖神 日本157年4月1日 日本16年1日 日本17年1月1日 日本17年1月1日 日本18年1月1日 日本18年1月1		15	市指定	史跡	心学者塚越桃翁の墓	昭和57年4月1日		
18 市指定 史跡		16	市指定	史跡	大明神山の砦跡	昭和57年4月1日	詳細①	
# 日		17	市指定	史跡	天狗山の古城跡	昭和57年4月1日		
20 市指定 史跡		18	市指定	史跡	鑰掛城跡	昭和57年4月1日		
21 市指定 史跡		19	市指定	史跡	権田城跡	昭和57年4月1日		
22 市指定 史跡 幕府御用材搬出御会所跡 昭和57年4月1日 詳細②		20	市指定	史跡	刀工上州権田住政重屋敷跡	昭和57年4月1日		
23 市指定 史跡 高芝学校跡 昭和57年4月1日 詳細② 24 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 平成17年12月22日 B-9 25 市指定 史跡 (伝)権田栗毛岩下岩窟観音 平成17年12月22日 詳細① 26 市指定 天然記念物 椿名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細① 27 市指定 天然記念物 大明神山のブナ林 平成17年7月27日 詳細① 29 市指定 天然記念物 戸春名神社の大杉 平成17年7月27日 詳細① 29 市指定 天然記念物 戸春名神社の大杉 平成17年7月27日 コの 市指定 重要有形民俗文化財 落合の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 活毛の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 37 市指定 重要有形民俗文化財 東京が連社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 37 市指定 重要有形民俗文化財 清毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 東京形民俗文化財 清毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 東京形民俗文化財 清毛の道祖神 平成3年1月18日 D-9 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 日 1 東京形民俗文化財 東京が計算日 第一9 平成3年1月18日 日 1 東京形民俗文化財 東京が計算日 第一9 平成3年1月18日 日 1 東京形民俗文化財 東京が計算日 東京が15年8月1日		21	市指定	史跡	観音山小栗邸跡	昭和57年4月1日	詳細①	
24 市指定 史跡 (伝)権田栗毛お母衣明神 平成17年12月22日 B-9 25 市指定 史跡 (伝)権田栗毛岩下岩窟観音 平成17年12月22日 詳細❶ 26 市指定 天然記念物 椿名神社の大イチョウ・大ケヤキ 昭和57年4月1日 詳細❶ 27 市指定 天然記念物 大明神山のブナ林 平成17年7月27日 詳細❶ 29 市指定 天然記念物 戸春名神社の大杉 平成17年7月27日 戸春名神社の大杉 平成17年7月27日 D-11 30 市指定 天然記念物 原春名神社の大杉 平成17年7月27日 日岩氷小学校校庭のユリノキ 平成17年12月22日 第合の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 31 市指定 重要有形民俗文化財 熊久保の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 搭毛の道祖神 平成3年1月18日 D-9 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成3年1月18日 C-8 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		22	市指定	史跡	幕府御用材搬出御会所跡	昭和57年4月1日	詳細2	
25 市指定		23	市指定	史跡	高芝学校跡	昭和57年4月1日	詳細2	
26 市指定		24	市指定	史跡	(伝)権田栗毛お母衣明神	平成17年12月22日	B - 9	
27 市指定 天然記念物 浅間神社の大カエデ 昭和57年4月1日 詳細 ①		25	市指定	史跡	(伝)権田栗毛岩下岩窟観音	平成17年12月22日	詳細①	
28 市指定		26	市指定	天然記念物	椿名神社の大イチョウ・大ケヤキ	昭和57年4月1日	詳細①	
29 市指定 天然記念物 戸春名神社の大杉 平成17年7月27日 D-11 30 市指定 天然記念物 旧岩氷小学校校庭のユリノキ 平成17年12月22日 31 市指定 重要有形民俗文化財 落合の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 D-9 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細		27	市指定	天然記念物	浅間神社の大カエデ	昭和57年4月1日	詳細①	
30 市指定		28	市指定	天然記念物	大明神山のブナ林	平成17年7月27日	詳細①	
31 市指定 重要有形民俗文化財 落合の道祖神 昭和57年4月1日 G-12 32 市指定 重要有形民俗文化財 熊久保の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細❶ 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		29	市指定	天然記念物	戸春名神社の大杉	平成17年7月27日	D-11	
32 市指定 重要有形民俗文化財 熊久保の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細❶ 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		30	市指定	天然記念物	旧岩氷小学校校庭のユリノキ	平成17年12月22日		
33 市指定 重要有形民俗文化財 長井の道祖神 昭和57年4月1日 B-9 34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細❶ 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		31	市指定	重要有形民俗文化財	落合の道祖神	昭和57年4月1日	G-12	
34 市指定 重要有形民俗文化財 下諏訪神社の道祖神 平成3年1月18日 D-9 35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細❶ 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		32	市指定	重要有形民俗文化財	熊久保の道祖神	昭和57年4月1日	B-9	
35 市指定 重要有形民俗文化財 猪毛の道祖神 平成3年1月18日 C-8 36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		33	市指定	重要有形民俗文化財	長井の道祖神	昭和57年4月1日	B-9	
36 市指定 重要有形民俗文化財 浅間神社の百庚申 平成15年8月1日 詳細❶ 37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		34	市指定	重要有形民俗文化財	下諏訪神社の道祖神	平成3年1月18日	D-9	
37 市指定 重要無形民俗文化財 水沼古布神社の獅子舞 平成9年6月11日 D-10		35	市指定	重要有形民俗文化財	猪毛の道祖神	平成3年1月18日	C-8	
		36	市指定	重要有形民俗文化財	浅間神社の百庚申	平成15年8月1日	詳細①	
38 市指定 重要無形民俗文化財 川浦諏訪神社の獅子舞 平成9年6月11日 B-8		37	市指定	重要無形民俗文化財	水沼古布神社の獅子舞	平成9年6月11日	D-10	
		38	市指定	重要無形民俗文化財	川浦諏訪神社の獅子舞	平成9年6月11日	B-8	

******* 無形文化財行事日程 *******



砂水沼古布神社の獅子舞

〈10月中旬〉

判官流佐々良獅子舞といい、その昔、越後か ら伝わってきたといわれ400年の伝統をもっ ています。

昔は相間、中尾の両地区で祀る諏訪神社の 獅子舞といわれていましたが、今では水沼神 社の獅子舞となっており、毎年10月の水沼神 社の宵祭りのときに奉納されています。

⑩川浦諏訪神社の獅子舞

〈4月第3日曜日〉

諏訪神社に奉納する舞楽で4月の春祭に奉 納されています。舞歌の中に「キョウデウマレ テイセソダチ」の歌があることから関西から信 濃をへて、この地に伝えられたと考えられてい

諏訪神社は元和2(1616)年、信州上田市 在生島足島神社から勧請されたと伝えられ ています。



椿名神社の太々神楽

〈4月3日、11月23日〉

里神楽といい、笛、太鼓、小太鼓の音にあわ せて舞う神話を題材とする黙劇です。演者 は登場神を象徴する面をつけ、御幣・矛・ 剣・鍬・鈴を持ちます。大正6(1917)年群 馬郡六郷村(現高崎市)の鳥子稲荷神社の 里神楽から伝授をうけ、以来春秋二回の祭 に奉納します。





③小栗上野介忠順の墓

幕末開明の人、遣米使節の後、勘定奉行などの 要職につき、横須賀製鉄所の設立を初め、日本 の近代文化のために多くの業績を残しました。 領地のあった権田に隠棲しましたが、「反逆の企 て」があるとされ非業な最後を遂げました。市内 倉渕町権田の東善寺境内に小栗上野介父子 の墓があります。



④観音山小栗邸跡

江戸から権田村に隠棲した小栗上野介は、東 善寺を仮住まいとし、観音山に田畑と用水路を 開発し、邸宅の普請をすすめました。

しかし、それも、東山道総督府から「陣屋厳重に構え」と追討の口実となり、完成には至りません でした。用水路は今も利用され、屋敷跡には礎

④権田栗毛岩下岩窟観音

数十メートルの岸壁の下の洞窟を利用して、 その中に十数体の観音石像を祀り、その前に 観音堂を建立。御本尊の一寸八分の金の観 音像は、高さ約三尺木像の胎内仏として安 置されているとわれています。



●大明神山の砦跡



❸大明神山のブナ林

標高500m程度の低い山に群生する、太平洋型気候域のブナ林としては極めて貴重なものです。標高 570m、指定面積18,842m、太いものは目通り1.4mのものがあります。

❷浅間神社の大カエデ

神社境内の入口付近にあっ 、幹はやや北側に傾斜し、

1.3メートルの所で3本に分か れています。樹種はオオモミジ で、樹高は11メートル、目通り 3.1メートル、根元廻り3.2メー トルで県内でも屈指の大カエ デです。

砂浅間神社の百庚申

碑の四面に青面金剛像を百体浮き彫りにし こいる珍しいものです。

「寛政六年甲寅天六月如意日」の紀年銘が あります。四面それぞれに25体の像が刻ま れており、数の多いことを吉とする風習から



うと考えられます。 長井にも一本ずつ 刻んだ百庚申があり



❷椿名神社の

大イチョウ・大ケヤキ

イチョウの樹高は34メートル、

目通り6.8メートル、根元廻り

10メートルです。地際付近で

は北側にある杉を抱いていま

す。県内で4番目の大イチョウ

ケヤキは社殿の奥にあります。

樹高32メートル、目通り6.4

メートル、根元廻り8メートルで

県内屈指の大ケヤキです。

❷烏川上流砂防堰堤

烏川の上流部に昭和26(1951)年に建設され た砂防堰堤です。コンクリート造で、堰長は67 メートル、堤高は18メートルと大規模な越流式



②幕府御用材搬出御会所跡

川浦山御用材搬出の事業は吾妻郡大戸村の 加部安左衛門、勢多郡水沼村の星野七郎右衛 門が請け負っていました。

御会所は陣屋とも呼ばれ、仕事を監督する所で した。この会所には役人が寝起きし、大勢の杣 人や日雇い人夫が棚外に小屋がけをして仕事 にあたっていました。



❷高芝学校跡

大正時代、高芝地内では植林や炭焼きの人達 が100人以上に達していました。その人達の子 弟の教育をするため有志によって設立された小 学校が高芝学校です。生徒は20人余りで、教 師は安中十族の渡辺忠雄夫妻でした。夫妻は 大正9(1920)年に教育功労者として表彰され ました。高芝学校は昭和5(1930)年頃、閉校





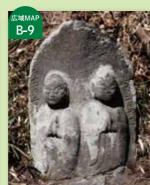
三沢川砂防堰堤は、昭和10(1935)年9月の台風に伴う豪雨 により荒廃した三沢川の最下流部に昭和13(1938)年に建設

本堰堤・副堰堤ともに水通部を曲線状とし、周囲の景観とも調 和しています。



❷権田栗毛お母衣明神 熊谷次郎直実の愛馬権田栗

毛の生地。一の谷の戦いで傷 ついた権田栗毛は、一寸八分 の金の観音像と直実が戦いに 用いた母衣を身につけ故郷に 帰ったが、既に生家は絶えて ありませんでした。悲しんで屋 敷跡に落とした母衣を里人が その地に埋め「お母衣明神」と してまつられている。なお、金の 観音像は岩窟観世音の胎内 仏として納められているといい ます。



砂熊久保の道祖神

寛永二年乙丑十一月吉日」と 刻まれた県下で最古の僧形の 双体道祖神です。その立像は 地蔵を感じさせる古い形式の ものです。この道祖神は尾根を 越えて亀沢に出る古道にあっ たといわれ、この地域では戦国 時代からすでに信仰されてい たものと考えられています。



3長井の道祖神

長井を通る街道は信州の旅人や草津入湯者で賑わった古い 街道です。その街道筋にあった道祖神で、元禄5(1692)年の 元禄ひな型と、おこそ頭巾を被ったものなど六体が集められて います。おこそ頭巾を被った双体神は優雅で「旅は道連れ」風 の微笑ましいものです。

至東吾妻·中之条



中に縄文時代後期の住居跡

が発見されました。この住居跡

は敷石住居と呼ばれるもの

で、床面には板状の石が敷き

には平石に囲まれた箱状の遺

時代後期の土器や磨製石斧・

石棒などが出土しました。



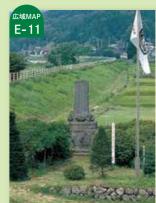
詰められています。住居跡の 中央に炉跡があり、そこから 70センチメートル離れた西側

権田五名石一鳴石 権田五名石(剣磨石・動石・立石・夫婦石・鳴石)の一つです。 大きな石の中が空洞の部分が多いため、軽く叩いても「コーン」 と響くことから起こりました。榛名登山道の途中にあり、付近から 縄文・弥生・土師遺跡なども発見され、祭祀遺跡との関連が考



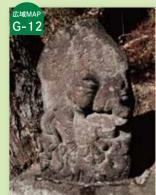
∞戸春名神社の大杉

戸春名神社参道両側に二本 のスギの巨樹があります。樹勢 極めて良好で、ここで参道が 急に狭まっています。樹齢は推 定400年といわれているが神 社の創始は確かでありません。



②小栗上野介忠順 終焉の地

慶応4(1868)年閏4月5日、 上野介と家臣3人は捕縛され 何の取り調べもなく、翌日水沼 川原において斬首されました。 上野介42歳でした。終焉の地 には、「偉人小栗上野介罪な くして此所に斬らる」と刻まれ た碑が、昭和7(1932)年地 元の有志等によって建てられ



3 落合の道祖神

風戸峠を越えて榛名神社へ 通じる参詣路と草津・信州街 道の旧道にあります。この道は 天明6(1786)年奈佐勝皐 山吹日記」のコースにあたりま

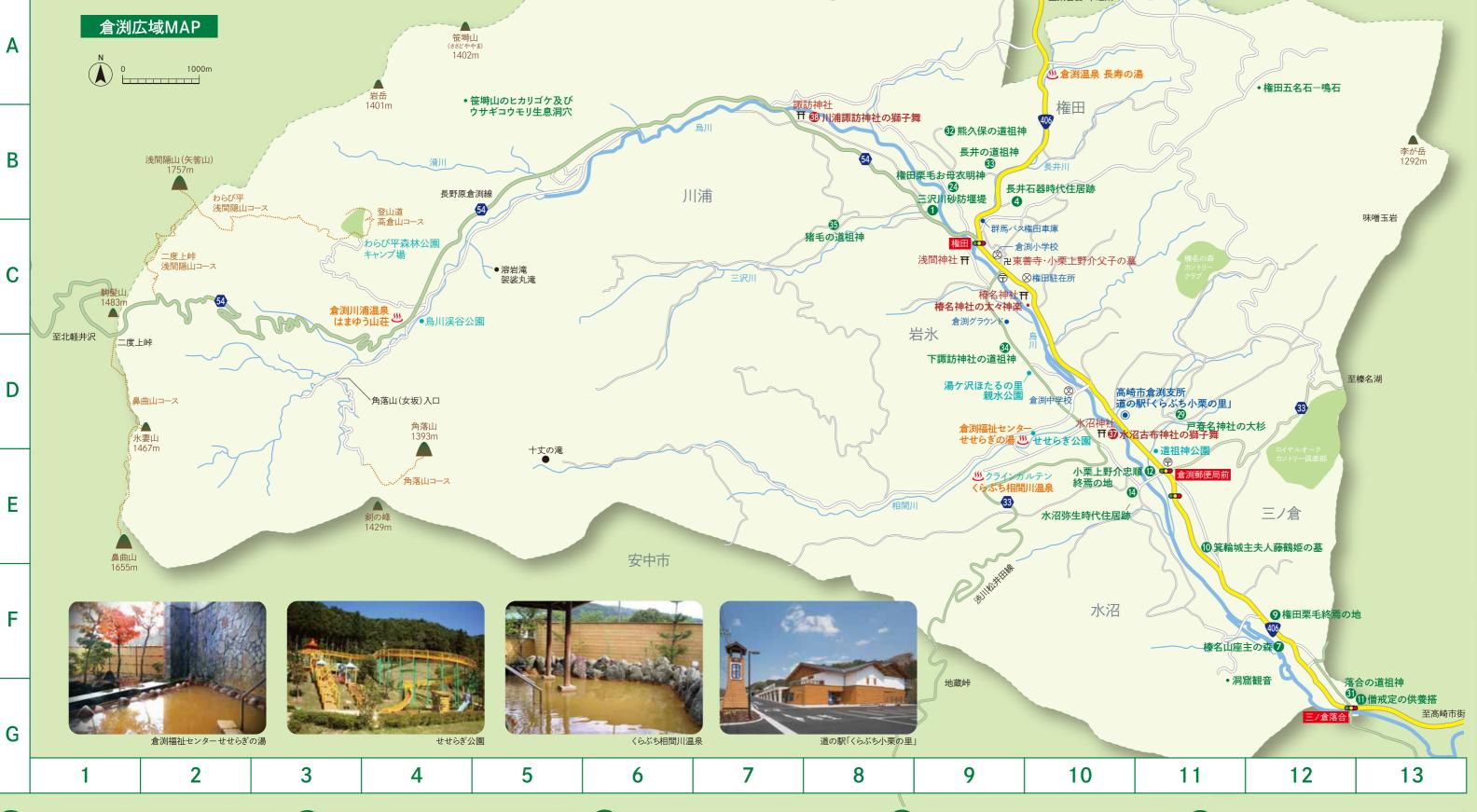
,。 「宝暦十辰天極月吉日中原村 中」と刻まれた道祖神は、浮世 絵を思わせるような夫婦和合 の姿を見せる変わった形のも



●僧戒定の供養搭

戒定(かいじょう)は寛延3 (1750)年、永井家に生まれ ました。20歳で豊山に入り、の ち大塚護国寺、さらに豊山に 登り地蔵院に住み、享和3 (1803)年には江戸中野の宝 仙寺の第40代の住職になり

著書には「二十唯識帳秘録二 巻」をはじめ多くの名著があ 0、永井家の庭前に供養碑が あります。





毎猪毛の道祖神

男神・女神が別の石に刻まれた単体の珍しい道祖神です。戦 国時代、元三沢の下家が三河の国からはるばる背負って来て守護神として祀ったという伝承があります。5月5日が祭日で、こ の道祖神は万病を治してくれるものとして近在の信仰が厚い。



34下諏訪神社の道祖神

数ある絵姿像の中で、大きさ、 造像技術共に群を抜いていま す。優雅で気品をそなえた姿 態は見る人を魅了します。また 「天明八戊申十月吉日」の銘が あり、天明3(1783)年の浅間 山大噴火をはさんで数年の飢 饉を克服し、将来への希望と 自信を感じさせる雰囲気につ つまれています。



②水沼弥生時代住居跡

弥生時代後期の集落遺跡の 初期発見例として知られてい ます。昭和19(1944)年から7 回にわたり、群馬大学による 発掘調査がおこなわれ、8軒 の竪穴住居跡から弥生時代 後期の土器(樽式土器)が多 数出土しました。土器のほか に、鉄鏃・砥石・紡錘車なども 出土したことから、群馬県地域 の弥生時代後期の文化を知 る上で基準となる遺跡となりま



⑩箕輪城主夫人 藤鶴姫の墓

永禄9(1566)年, 箕輪城落 城の時、業政夫人藤鶴姫は家 来と共に城を脱出しましたが、 途中で敵に囲まれてしまいまし た。家来に防いでもらい、一人 逃れることができました。しかし 高野谷戸の辺で「オーイ」と呼 ぶ家来の声を敵と思い自害し てしまいました。家来はこの地 に墓を造り、姫の霊を供養し たといいます。



❷権田栗毛終焉の地

熊谷次郎直実の愛馬権田栗毛は一ノ谷の戦いで傷つき、介抱 されて生地の権田に帰りましたが、すでに生家は絶えてありませ んでした。権田栗毛は主人の許に帰ろうとしましたが、字土城谷 戸(倉渕町三ノ倉)で遂に倒れてしまいました。里人はここに馬 頭観音を建てて葬りました。生地にはお母衣明神があります。



●榛名山座主の森

榛名山座主、快尊・忠尊・快承の墓といわれる塚です。鎌倉末 期と推定される板碑や五輪塔の一部が残されています。 榛名 山の支配権をめぐる争いが、当時の南朝と北朝の勢力に二分 され、南朝方の快尊らは、北朝方の頼印と烏川沿岸で争い滅